



暦の上ではもう秋ですが、残暑がまだまだ厳しいですね。それでも、日の暮れる時間は早くなり、セミの力強い鳴き声から秋の虫のやさしい音色にかわりつつあります。季節の変わり目は体力も落ちる時でもあります。しっかりと睡眠をとり、栄養のあるモノを食べたいですね。

9月1日は避難訓練を行います！

9月1日は防災の日です。

おーいぶでも毎年1回は行う避難訓練の日を、今年9月1日(金)にしました。※内容・時間は未定です。当日の様子をみて決めます。万が一に備えて慌てずに行動するために、ぜひご参加・ご協力ください。また、防災に備えて何が必要か、避難場所を確認するいい機会でもあります。家族や親戚、友人やご近所と話してみてもいいでしょう。



かん かん かん

福音館書店

のむらさやか・川本幸 著 塩田正幸 写真

夜の踏切を「かん かん かん」のリズミカル音とともに、遮断機の向こうをさまざまな列車が通ります。「んまん ままん んまん ままん」とやってきたのは、ゆでたまごやとうもろこし、オムレツやスパゲッティなどのおいしそうな食べ物たち。「ぶうぶうれっしゃ」や「ないないばれっしゃ」、「かんかんかん」の音に、次に何がやってくるのか、子どもたちの目もとても輝き、ドキドキ・ワクワク期待がふくらみます。乗り物大好きな子はもちろん、そうでない子も十分楽しめる絵本です。

(T.K)

今月の相談日 & 相談の先生ご紹介

おーいぶでは毎月、子育てに関することを専門の先生に相談できる日を設けています。お子さんの育ち、食事の悩み、ママの心配ごとなど気になっている

ことをご相談ください。相談日は変更することもあります。ホームページでご確認いただくか、直接お問い合わせください。

☆「ふらっと相談」…土谷みち子先生

臨床発達心理士。日立家庭研究所で「親の学習プログラム」を開発。乳幼児の発達相談が専門。現在は関東学院大学教授。各子育て支援ひろばで相談員をしている。

☆「子育て相談」…城倉登代子先生

臨床心理士。保育園巡回相談員・教育センター相談員・療育センター心理職を経て、現在、関東学院大学教育学部准教授。関東学院六浦こども園スクールカウンセラー。専門は臨床心理学。

☆「個別相談」…伊志嶺美津子先生

臨床心理士。前・浦和大学こども学部教授。NPO法人びーのびーの専任アドバイザー。NP ジャパン副代表・認定マスター・トレーナー。各地の子育て拠点での専門相談員、スタッフのアドバイザー・研修などを担当。※ご要望に応じ、個別に相談をお受けします。相談をご希望される方はスタッフにお声掛けください。

子どもの窒息

「我が家では大丈夫…！」と思いがちですがどんなときでも起こりうる窒息。小さい子どもは「噛み切れない→飲み込もう」と考えるので起こりやすいそうです。

豆類、飴、果物や野菜(りんごやぶどう、プチトマトなど)が詰まりやすいといわれていますが、パンでも詰まる事例があります。

大人の手の親指と人差し指をつけてマルにしたサイズ(スーパーボール程)が危険だそうです(結構大きいですよ…！)

- ・子どもから目をはなさない。
- ・子どもたちが噛み切れる大きさに切って出すなどの工夫をして、楽しい(そして安全な!)食事の時間にしたいですね。

(関東学院六浦こども園 管理栄養士 古海圭菜)

関東学院六浦こども園の駐車場を利用できる時間は下記のとおりです。

～利用可能な時間～

月・火・木・金曜日…10時～13時、

14時30分～15時30分

水曜日…12時～15時30分

☆上記時間外は、駐車場の利用ができません。

駐車場利用のご案内



- ★駐車場利用の際は、必ず受付にお声がけください。駐車券をお渡します。
- ★こども園の行事等で駐車をお断りすることもあります。
- ★満車の場合や利用時間外は近隣の駐車場をご利用ください。
- ★駐車場内での事故については一切の責任は負いません。

おーいぶスタッフから

☆7,8月は学生ボランティアの活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。学生たちは小さい子どもたちと遊んだことをとても喜んでいました。いい経験として、何かに生かしてもらえたらうれしいですね。